

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成22年8月3日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4678300106
法人名	社会福祉法人 愛心会
事業所名	グループホーム やくしま
所在地	鹿児島県熊毛郡屋久島町原馬石ノ下914番23 (電話) 0997-47-2010
自己評価作成日	平成22年6月10日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://kaken-shakyo.jp/kohyo
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成22年7月30日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様の意思を尊重し、その人らしく自由に生活して頂く。

明るく、家庭的な雰囲気づくりを心掛け、職員・利用者様共に、楽しく過ごせるホーム。

自分で出来ることは、見守り声かけ等しながら支援してゆく。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

・このホームは、屋久島の南に位置し、緑豊かな自然環境に恵まれた地域の中にある。

・地区の小学校の運動会に参加したり、隣設の通所介護センターの利用者と談笑するなど、地域との交流が図られている。

・管理者や職員は、理念に基づいて、家庭的でその人らしい自由な生活ができるよう、日々のケアに取り組んでいる。

・職員は、利用者と一緒に会話を楽しみながら、思いや意向を把握するように努めている。

・一人ひとりの人格を尊重し、見守り・気配り・声かけの配慮をしながら、サービスの質向上に取り組んでいる。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	管理者と職員は、毎朝の申し送り時に理念の唱和を行い、理念の共有を図っている。利用者との関わりの中で、自由に能力に応じた支援に取り組んでおります	管理者・職員で、話し合いを行い理念を作成して、ホールや事務所に掲示し、朝の申し送り時に唱和している。職員会議で話し合ったり、毎週項目を決めて確認しながら共有し、日々のケアに取り組んでいる。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地区の小学校の運動会に参加したり、関連の通所介護事業所へ訪問交流などを行っている。利用者が縫った雑巾などを小学校へ寄贈したりしながら、地域との交流に努めております。	利用者と一緒に集落の会合に参加したり、小学校の運動会やバレーボールを見に行ったり、読み聞かせや三味線・散髪等のボランティア訪問等があり、日常的に地域との交流に努めている。また、利用者が雑巾を作り、小学校に寄贈している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	運営推進会議等を通じて、認知症の人の理解や支援の方法を地域の人々に向けて、さらに生かしてゆけるように努めていきたいです		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2ヶ月に1回開催しており、区長、民生委員、行政等から地域の情報を頂いたり、消防避難訓練などのアドバイスや、助言等会議での意見をサービスの向上に活かしております。	会議は定期的に行っている。行政や地域の参加があり、評価の取り組みや利用状況等について報告や話し合いを行っている。また、出されたアドバイスや意見をサービスの向上に活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。</p>	<p>地域包括支援センターや福祉事務所とは、ホームの入居状況などの情報交換を行っている。町の担当者とは、連絡を取り合いながら、協力関係を築くよう取り組んでおります。</p>	<p>福祉事務所や地域包括支援センターとの情報交換を行っている。また、市町村担当者とは、連絡をとりながら協力関係を築くよう取り組んでいる。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>玄関の施錠、ベッド柵、行動制限等、身体拘束をしないケアに取り組んでおります。</p>	<p>法人内の勉強会に参加している。玄関の施錠や行動制限等について、申し送り時に話し合いを行って、身体拘束のないケアに取り組んでいる。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>言葉遣い等に対しても、職員同意注意をしあい、虐待の防止に関しては、十二分に徹底しております。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>研修等に参加させて頂いておりますが、現状では、まだ不十分であります。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>契約時に、契約に関する十分な説明を行い、理解・納得を図っております。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>話やすい雰囲気作りを行い、ご家族様からの意見・その他助言等を活かせるようにしております。</p>	<p>職員は利用者と話をする時間を多く持ち、意見や要望を会話の中から聴取している。また、家族とは、顔見知りや知り合いが多く、気軽に意見や要望を聞いている。それを対応や運営に反映するように取り組んでいる。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>職員会議や、意見が述べやすい雰囲気作りを実践し、改善できる部分に関しましては、可能な限り、改善するようにしております。</p>	<p>職員の意見は、職員会議で話をしたり、管理者、ユニット長に直接意見を言ったりしている。出された意見は、可能な限り話し合いを行いながら運営に反映させている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>勤務状況や、給与水準、労働時間、やりがいなど、職員が向上心をもって働けるように、就業環境の整備に努めております。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>島内外での研修への参加、業務を行いながらの人材育成に、取り組んでおりますが、現状では不十分であります。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>他の、事業所訪問等を通じて、同業者との交流を行い、お互いのサービスの質の向上に取り組んでおります。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	利用者様との会話に努め、話やすい雰囲気作りを心掛け、信頼関係構築に、取り組んでおります。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご家族様から、相談しやすいように近況の状態などの報告を行ったり、お話しをさせて頂きながら、不安、要望等に耳を傾けております。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	利用者の現状を判断し、必要がございましたら、他の施設等へのご紹介をさせて頂いております。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	本人の思いや、不満、喜びを共に分かち合い、意思を尊重し、協働しながら、生活が送れるように、場面作りや声かけを行っております。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	現状のご報告を通じて、利用者様と共に支えあう関係の構築に務めております。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	一人ひとりの生活歴を尊重し、地域で暮らす、馴染みの方々との関係を大切にしております。	馴染みの方の訪問を大切にしている。また、親戚の家・自宅訪問・墓参り・美容室・買い物等、馴染みの関係が途切れないように支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	日々の生活の中で、レクリエーション、外出、会話を通じて利用者様同士の関係を、よりよいものにしてゆくための、支援に努めております。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	例えば、他の施設に入居された方の元へ、面会に伺ったり、家族様より連絡があった場合には、相談等にも応じて、フォローさせて頂いております。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	利用者様の思いや、意向を把握し、利用者様の本位に生活して頂けるように、努めております。	一人ひとりの生活歴を把握しながら、散歩や食事の時等に、話をして思いや意向に努めている。また、困難な場合は、本人本位に検討をしている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	生活歴、病歴、馴染みの暮らし方などの把握に努め、ケアに活かしております。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	一人ひとりの生活のパターンやリズムを理解し、行動・動作・表情などから把握に努めております。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人様や、ご家族様の希望や要望を取り入れ、状態が変化した場合におきましては、状態等を観察して、話し合いを行い、見直しを行っております。	本人や家族・関係者・職員等と話し合いを行いながら、意見やアイデアを出し介護計画を作成している。また、モニタリングは、3ヶ月に1回行っている。状態変化時は、随時見直しを行っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	利用者の1日の過ごし方、実施したサービス内容等を記入。情報を共有し、職員間の連絡ノートで確認しながら介護計画の見直しに活かしております。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ご本人様や、ご家族様の要望に応じて、柔軟な支援を行っています。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	ご本人様の意思を尊重し、心身の力を発揮できるように、安全で豊かな暮らしを楽しんで頂けるよう支援しております。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人、ご家族等の希望を大切に、適切な医療を受けられるように支援しております。	本人・家族の希望するかかりつけ医の受診を支援している。町立診療所の医師が月2回往診している。通院介助は、職員が行い、適切な医療が継続して受けられるように支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	看護職員との協働を行い、指導や情報提供を行いながら、日常の健康管理の支援を行っております。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	協力医療機関、屋久島徳洲会病院や、尾之間診療所との情報交換や相談に努めております。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	入居時に、重度化や終末期を迎えた場合につきましては、医療機関にての対応になることを十分に説明し、同意を得ております。	重要事項説明書の中に、看取りや医療行為が発生した場合を明文化し、家族や本人と話をしている。また、管理者・職員・関係者とも、看取りや重度化を迎えた場合の対応について共有している。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	急変時に対しての応急手当や、対応の訓練は、研修を受講し実施しているものの、定期的に実施したいと思っております。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	避難訓練などを実施し、利用者様が安全に避難出来る方法を、職員が見に付けると共に、地域住民との協力体制を築いております。	消防署の指導のもと、年2回夜間想定避難訓練を行っている。地域住民の協力体制もできしており、近くの民宿の職員が、協力隊員になっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	入居者様の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしております。	人生の先輩であることを念頭に、馴れ合いにならないように、言葉使いに気をつけている。職員会議で研鑽し、誇りやプライバシーを損ねないような対応に努めている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	利用者様に声かけを行い、職員からの一方的な押し付けはせず、ご本人様の希望や要望等、支援を行っております。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者様一人一人の生活のペースを大切にし、どのように過ごしたいか、希望を伺い、希望に添った支援を行っております。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	利用者様に、洋服などご自分で選んで頂き、その人らしい身だしなみや、おしゃれの支援に努めております。散髪等も希望に添って支援しております。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者様と、一緒に採ってきた山菜など一緒に調理したり、味を聞いたりして楽しく食事が出来るように努めております。片付けなども、出来る限り手伝って頂いております。	片付けや準備、皮むき等、利用者と職員が一緒に行いながら、食事が楽しみなものになるように支援を行っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者様本人の希望により、量などの調整を行い、食事、お茶の時間を通し、食事・水分摂取を働きかけております。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	食後の歯磨きを励行し、状態に合わせて介助を行ったり、確認を行っております。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	利用者様へ、声かけを行いながら、時間や量の把握のために、チェック表で確認しながら、排泄の自立支援に努めております。	排泄のチェック表を確認しながら、声かけやトイレ誘導を行っている。また、排泄時間やパターンを見ながら、トイレでの排泄ができるように、排泄の自立に向けた支援を行っている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	軽度の運動を働きかけたり、水分補給、食事等にて対応しております。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	週3回の入浴と定めており、希望にて午前、午後問わず実施しております。希望があれば、入浴日以外でも入浴できるように支援しております。	週3回の入浴日を決めている。希望があれば、いつでも入浴できる。入浴を楽しみにしている利用者が多く、入浴介助を行い個々に応じた支援をしている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	利用者様一人一人の生活のリズムに合わせて、安眠や休息の支援を行っております。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	個人の服薬ファイルで内容の把握が出来るように支援しております。服薬時は、本人に手渡し、確認を行い、服薬できているか確認しております。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	一人一人の出来ることや、したいことなどを伺い、職員も一緒に楽しんでおります。役割や生きがいを感じて頂けるように、感謝の言葉を伝えたりしながら支援しております。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	本人様の体調や、ご要望を伺いながら、散歩・ドライブ・買い物に出来る限りでかけるよう、支援しております。	天候や本人の体調を見ながら、散歩・ドライブ・外食・買い物・墓参り等、できるだけ戸外に出かけるように支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>一人一人の希望に応じて、お金を所持したり、使えるように支援しております。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>利用者様のご希望に応じて、特に電話の支援に努めております。また、個人的に可能な入居者には、居室に電話を設置して支援しております。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>台所とリビングが近くにありますが、献立の話が出来たり、旬の食材の会話で季節感を感じ、飾り物なども季節に合わせて製作しております。</p>	<p>玄関にスロープがあり、広いリビングは明るく畳コーナーがある。対面式のキッチンで職員と利用者は会話をしながら料理を作っている。また、ウッドデッキでは、バーベキューを楽しむこともあり。廊下に置かれているベンチでは、利用者が会話を楽しみながらゆっくりと時を過ごしていて、居心地よく過ごせる共用空間である。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>ベンチやソファを設置し、会話を楽しまれたり、一人の時間を過ごせる空間作りに努めております。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>馴染みの品を持ち込んで頂き、居心地良く過ごせる居室になるよう、家族様とも相談しながら努めております。</p>	<p>明るい居室には、トイレと洗面台が付いている。入り口には、名前や顔写真が貼ってある。椅子や時計・置物・毛布等、家族と相談しながら、馴染みの品を持ち込んで本人が居心地よく過ごせる工夫をしている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>安全かつ出来るだけ自立した生活が送れるように建物内部は工夫されていますが、混乱等が生じた場合には、最良の方法を検討し、不安を取り除くように努めております。</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き生きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない